

平成20年5月21日
健康福祉事業本部
児童青少年部
計画調整担当課

練馬区立豊玉第二保育園運營業務委託事業者選定方針

練馬区立豊玉第二保育園の運營業務委託事業者を選定するにあたり、運營業務委託事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）の選定方針を下記のとおり定める。

記

1 選定委員会の位置付けと役割

選定委員会は、豊玉第二保育園の運營業務委託事業者を選定するため、区長が設置する。選定委員会の選定結果は区長に報告するものとし、区長は報告を尊重して委託事業者を決定する。

2 選定委員会委員の役割

選定委員会における各委員（以下「選定委員」という。）は、円滑な運營業務委託のため、次に掲げる選定趣旨を十分認識し、それぞれの職責や専門性に基づいて公正かつ適正に選定を行うものとする。

- (1) 練馬区立保育園、とりわけ豊玉第二保育園の現行の保育水準を維持・継続すること。
- (2) 運営委託実施後においても、区ならびに保護者との良好な関係を維持し、他の区立保育園と同等の保育園運営を実施すること。
- (3) 保育園職員の安定的かつ継続的な雇用が図れること。

3 事業者選定の考え方

- (1) 選定は、提案書類、経営診断、現地調査部会の報告をもって一次審査とし、上位事業者について、プレゼンテーション、園長候補者ヒアリング、選定委員による現地調査の二次審査を行う。
- (2) 「審査基準表」は別紙を原案として選定委員会が決定する。
- (3) 各「評価ポイント」は、審査の参考としての取扱いとし、公表の対象からは除外する。
- (4) 「最低基準」の設定ならびに取扱いについては、選定委員会において選

定委員の合議により判断する。

- (5) 委託事業者の候補者は、審査基準表の評点結果と区立保育園の運営業務委託事業者としてふさわしいかの観点から、選定委員の合議により決定する。

4 現地調査部会の位置付けと役割

現地調査部会は、選定委員会の下部組織と位置付ける。

部会員は専門的な立場から、選定対象事業者が現在運営している保育施設の現地調査を実施する。調査にあたっては、十分な時間をかけ、特に保育内容を重視して調査する。

5 会議の公開

選定委員会の議事および現地調査部会の調査は非公開で行う。

選定結果については、選定された事業者名と採点結果、および選定委員会の各回の要点記録を公表する。

選定事業者の提出書類ならびに選定委員会に提出された会議資料の開示請求に対しては、プロポーザル方式による業者選定情報に係る情報公開基準および練馬区情報公開条例に則り処理する。

6 保護者のオブザーバー参加

保護者の代表 1 名（特定の個人ということではない）のオブザーバー参加を認める。

7 その他

その他選定にかかわる具体的な方法等については、その都度選定委員会において決定する。